



←「カタログポケット」で広報を閲覧し、カメラマークをタップすると、紙面に掲載しきれなかった写真を見ることができます！

3 / 3 安全に横断歩道渡れるかな？ 3 事故なく元気に通学を

地域交流センターゆうで「新入学児童交通安全教室」が開催されました。子どもたちは左右の安全を確認し、手を挙げながら横断歩道を渡る方法をしっかりと学びました。このほか、滝川警察署の職員による安全講話、通学用の帽子や傘の寄贈も行われました。4月に入学予定の子どもたちは70人。事故なく元気に通学して、4月から始まる学校生活を楽しんでくださいね。



3 / 4 認知症の正しい知識や理解を 4 より住みやすい地域になるために

地域交流センターゆうで「第26回砂川市社会福祉大会」が開催され、ほっかいどう希望大使（認知症本人大使）まつもと けんたろうの松本 健太郎さんと市立病院認知症疾患医療センターのおおつじ せいじ大辻 誠司さんが講演を行いました。若年性アルツハイマー型認知症を公表している松本さんは「早期受診や助けを求める勇気、周囲の支えが大切」と語り、来場した方は、当事者と医師の貴重な話に熱心に耳を傾けていました。



3 / 6 看護師への道を歩む 6 新たな一歩を踏み出す卒業生たち

看護専門学校で「第33回砂川市立病院附属看護専門学校卒業式」が行われ、25名の卒業生が巣立ちました。卒業生代表のあいさつでは「実習では、患者さんから感謝の言葉をいただくこともあり、それらが励みにもなっていました。身体のケアだけではなく、心にも寄り添えるような看護師を目指したいです」と決意の言葉を述べていました。ご卒業おめでとうございます。



3 / 8 1年間の集大成を披露 8 ジャズの音色が響く

地域交流センターゆうで、キッズジャズスクールのメンバーが1年間の練習の成果を発表する「KIDS JAZZ TIME」が開催されました。アンコールを含めた11曲が披露され、子どもたちは真剣に、そして楽しそうに演奏をしていました。各メンバーのソロでは、緊張しながらも難しいパートをこなし、そのパフォーマンスに来場者から大きな拍手が送られました。

